



諏訪台中だより

令和4年12月1日
荒川区立諏訪台中学校
学校だより 第8号

行く言葉が美しければ、来る言葉も美しい

校長 代市 利光

令和4年もういよいよ12月に入り、今年一年の振り返りの時期になりました。後期になってからの学級の係や生徒会の活動などの新しい役割にも慣れ、新たな目標に向かって頑張っている姿を見かけるのは、とてもうれしいことです。担任の先生から連絡帳（忘れないぞう）を覗かせてもらおうと、期末考査を終えて学習への取り組みを振り返り、これから勉強にも気合いを入れていこうと決意を新たにしている人もいたようでした。目標に向かって頑張れるかどうかは、安心して生活ができる環境であるかどうかが重要となります。

諏訪台中学校は、生徒全員が安心して生活でき、自分のもつ力を存分に発揮できる学校を目指しています。しかし、仲たがいやSNSでのトラブルの他、安心できない状況も報告されることがあります。学校に限らず、家や塾、習い事などで、安心できず、つらい思いで生活している人が、たとえ少しであったとしても存在するのであれば残念です。

人は、生まれた時から人に囲まれて生きています。人との関わりをなくすことはできません。周囲との人間関係に悩みながら、社会性を身につけ、大人に成長していくものです。家族や友達との間で、思いどおりにならなかったり、自分の気持ちが伝わらず、つらかったり、不安な思いを抱いたこともあると思うし、今現在、友達や家族のことで悩んでいる人もいないのでしょうか。

では、安心して生活できる人間関係を築くためにはどうすればよいでしょうか。それは、口から発する言葉であれ、SNSに書き込む言葉であれ、相手の気持ちや立場を考えて発信することではないでしょうか。

海外のことわざにも、「行く言葉が美しければ、来る言葉も美しい」というのがあります。相手を思いやる優しい言葉かけをすれば、相手からもやさしい言葉が返って来るということです。逆に、「売り言葉に買い言葉」という日本のことわざを聞いたことがあると思います。相手の気持ちを傷つけるような乱暴な言葉かけをすれば、自分もいやな思いをする乱暴な言葉が返って来るということです。自分から放った言葉は、そのまま自分に返ってくると思った方がよさそうです。相手から返ってきた言葉に腹を立てる前に、自分が投げかけた言葉を振り返ることも、時には必要ではないでしょうか。言葉をかける前に、「相手が今どんな状況にあるか」を想像できる大人になりたいものです。

「うざい」とか「バカ」など、自分の感情だけをぶつける、相手の気持ちを考えない言葉かけでは、互いに信頼し合える関係を築くことはできません。前述したとおり、自分の口から発する言葉だけでなく、メールなどの書き込みにおいても、誤解を招き、トラブルに発展してしまうというケースも少なからず聞かれます。

「行く言葉が美しければ、来る言葉も美しい」ということわざの意味を考え、温かく優しい、心からの言葉のやり取りを通じて、安心して生活できる学校を生徒と教職員、みんなで作っていきたいし、安心して生活できる学校であり続けたいと思います。

「薬物乱用防止ポスター・標語コンクール」に入賞しました

東京都薬物乱用防止推進荒川地区協議会主催の上記コンクールに応募した本校生徒の作品が入賞しましたのでご報告します。



標語部門佳作 「立ち止まり 考え直して薬物乱用 あなたの未来をつなぐため」 船越 彩音さん

標語部門佳作 「手を出すと 一生とりこ おりの中 悪魔の薬に 手を出すな!」 大島 早稀さん

ポスター部門佳作 山下 凜央さん

第29回荒川バーサイドマラソン

台風の影響や新型コロナウイルスのまん延により、実に4年ぶりの開催となりました。本校からも生徒が参加し、3kmの部に出場し、女子の部で入賞しました。



にっぽり青空こどもまつり

11月3日、3年ぶりに開催された「にっぽり青空こどもまつり」に28名のボランティアが参加しました。コロナ禍で地域との関わりが薄れていましたが、司会や各ブースで楽しく活動しました。



12月 主な行事予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	木	教育相談(全) ⑥カット	14	水	職員会議
2	金	教育相談(全) ⑥カット	15	木	私立高校入試相談日
5	月	朝礼 教育相談(全) ⑥カット 色覚検査(2AB)	16	金	がん教育講演会(全)
6	火	教育相談(全) ⑥カット 色覚検査(2CD)	18	日	都中学校英語スピーキングテスト予備日
7	水	荒教研	19	月	生徒会朝礼
8	木	教育相談(全) ⑥カット	21	水	校内研修会
9	金	区学力向上調査(意識調査)(全)	22	木	大掃除
10	土	学校公開 JICA 出前授業(1)	23	金	終業式 職員会議
12	月	到達度テスト(3) 常任委員会	26	月	冬季休業(始)
13	火	避難訓練 中央委員会			